

5月に県内で震度5の地震が2回続いて発生しました。揺れを感じた地域もあれば、まったく気づかなかったという地域もあって、長野県の広さを改めて感じました。

地震だけでなく、長野県では土砂崩れや雪崩、積雪、噴火など多くの自然災害にみまわれる危険と隣り合わせです。自分の身は自分で守ることを念頭に、普段から避難場所を確認したり、危険個所を取り除くなどの取り組みが必要です。

長野県聴覚障がい者情報センターのホームページでは、災害時の行動をまとめた防災マニュアルがダウンロードできます。ぜひご利用ください。

電話リレーサービスについて 学びました



5月13日に諏訪市総合福祉センター、5月27日に佐久市浅間会館で「電話リレーサービスを学ぼう」というテーマで講座を開催しました。

聴覚障がい者の当事者だけでなく議員や消防、行政関係者などの参加もありました。

両会場合わせて約50名のご参加がありました。

電話リレーサービスを実演しながら、電話リレーサービスはどんなときに便利になるかの説明がありました。ホテルやレストランの予約や待ち合わせ場所の変更などもすぐにできる様子を見て、参加者からも「緊急時は?」「文字でのやり取りもできるのか」などの多くの質問を頂き、盛会で終了しました。まだまだ知られていないサービスですので、多くの方に知って頂けるよう活動を進めたいと思います。

センターコラム 日常生活用具

玄関のインターホンがきこえないから来客に気づかなかった、きこえなくてもわかる目覚まし時計があればなあ…と思うこともあると思います。

光で来客を知らせるインターホン、時間が来たら振動で知らせる目覚まし時計、赤ちゃんの泣き声を知らせるランプなど、聴覚障がい者用の日常生活用具があります。これらの日常生活用具は、市役所の福祉課で申請すれば給付されます(ただし、条件などによって給付されないこともあります。詳しくは市役所または聴覚障がい者情報センターまでお問い合わせください)



実物を触ってみたい、確かめてみたいという方には、聴覚障がい者センターにいくつかの生活用具があります。またリーフレットもお渡しできますので、お気軽にご相談にお越しください。

しゅわとしゅわ交流会参加者募集

手話学習者が交流しながら手話や聴覚障がい者について学ぶ場です。どなたでも参加できます。
日時 7月29日(日) 午後1時~3時30分
場所 サンアップル ホール
参加費 100円(茶菓子代)
詳しくは、聴覚障がい者情報センターのホームページまたはチラシをご覧ください。